

## 「<資産運用コンサルティングのポイント Vol.20 ～なぜトヨタ AA 種類株はあれほどの人気を集めたのか? ～後篇～>」



株式会社 ZUU の富田和成です。前回に引き続き、トヨタの種類株の特徴とあまり触れられていないリスクについて紹介します。

### ■トヨタの種類株は「前例のない」金融商品

今回のトヨタの種類株は個人投資家を中心とした割り当てを見込んでおり、5000億円の発行額に対してひとり当たりの買い付け価格が約200万から300万とすれば、いきなり20万人の個人投資家を呼びこむことになるため、唯一の取り扱っている野村証券もその対応に追われました。

6月16日の株主総会では結果として75%の賛成でこの種類株の発行が可決されましたが、既存の株主からは様々な質問が相次ぎ、3時間を超える総会となりました。

トヨタでは今回のAA種類株の発行にあわせ、6000億円を上限とする自社株買いの計画も発表しています。今後5年間については種類株の発行に伴う普通株の増加はないことから、今回の自社株買いはROE(株主資本利益率)の改善につながることを期待でき、既存株主にとっても、しっかりとしたインセンティブが配慮されている点も見逃せないポイントでしょう。

### ■一般公開株と異なる部分には注意が必要

今回トヨタが発行したAA型種類株が多少わかりにくいのは、上場企業が発行した未上場株式だということです。したがって最近人気のNISAの枠で購入できる税制上優遇された株式ではありません。

また、その利益は5年後に普通株式に転換を実現するまでは源泉分離課税の対象にはならないため、購入者の所得に合算される総合課税となることにも注意が必要となります。1回の配当金10万円以内の申告は不要ですが、それを超えると所得に加算される仕組みです。

このように、普通株にはない魅力がある分、上場株式とは違う扱いになる点も十分に認識した上で取引することが肝要です。

>>更に資産運用に関する情報を見られたい方はこちら。

<http://www.nichizei.com/fpforum.html>

## <著者プロフィール>

富田和成 株式会社ZUU 代表取締役社長兼CEO

[http://zuu.co.jp/company/ceo\\_message](http://zuu.co.jp/company/ceo_message)

大学在学中にソーシャルマーケティングにて起業。2006年に一橋大学を卒業後、野村証券株式会社に入社。支店営業にて同年代のトップセールスや会社史上最年少記録を樹立し、最年少で本社の超富裕層向けプライベートバンク部門に異動。その後シンガポールへの駐在、ビジネススクール（金融商品の組成、マーケット・企業分析、ポートフォリオ理論、オルタナティブ投資などを学ぶ）への留学やタイへの駐在などを経て、本店ウェルスマネジメント部で金融資産10億円以上の企業オーナー等への事業承継や資産運用・管理などのコンサルティングを担当。2013年3月に野村証券を退職し、「金融×IT」で時価総額100兆円を超える世界一の企業を創るべく、株式会社ZUUを設立。設立から約1年半で10種類の金融・経済関連メディアを立ち上げ、配信先含めて月間1,000万アクセスを超える日本最大級の金融・経済サイトへと成長させる。月間2万人を超える資産アドバイザーが訪問する専門サイトZUU Advisors Supportを運営するなど専門家向けのサービスも行っている。

参考：ZUU Advisors-Support： <http://support.zuuadvisors.com/>

：ZUU online： <http://zuuonline.com/>

◇今後のメルマガをより良い物とするために下記のページより皆様のお声をお聞かせ下さい。

<http://www.nichizei.com/fp-enquete.html>

### メルマガ執筆者募集のお知らせ

税理士FP 実務研究会事務局では、FP 実務に関する様々なテーマでメルマガの執筆をしていただける方を募集中です。分野・テーマ等は自由です。最近の相談事例や得意分野など、ぜひ寄稿ください。執筆を希望される方は、税理士FP 実務研究会事務局【(株)日税ビジネスサービス 総合企画部】までご連絡ください。TEL 03-3340-4488